

今日の OTC 薬 (改訂第 6 版)

—現場で役立つ知識と商品選択のコツ—

編集：伊東明彦，中村智徳

A5 判／684 頁／定価：4,620 円 (本体 4,200 円+税)

発行：南江堂 (2024 年 8 月)

OTC 薬は 30 年前に比べて大きく変わった。まず「効く」。昔なら立派な「ピカ新の医療用医薬品」として臨床医がこぞって使用した薬剤が続々に OTC になった。おそらく市中における疾患の多くが OTC で治療可能であろう。

行政は薬剤師の適切な指導の下にセルフメディケーションを推進し、医療費抑制の効果を期待している。その肝になるのが健康サポート薬局。保険薬局がこの潮流を肌で感じているのは、本書が改訂第 6 版を数えることにも現れている。

さて、「効く」とはそれだけ危険性が高いことを意味する。高齢化によって病態が複雑に絡み合い、禁忌や相互作用を見過ごせば健康被害につながることもある。繁忙な店頭販売で限られた情報から正確な判断をするのは極めて難しい。

本書はこの苦悩を根本から解決してくれる。まず「チャート」の項では病態ごとに OTC 使用の可否も含めて使用上の注意がまとまり、「バット見」の項では主要 OTC ブランドの違いが一目でわかる。ベテラン薬剤師ならこだけ見ても瞬時に判断ができる。各論では薬効別の薬剤について懇切丁寧な説明とさまざまな話題を盛り込んでいる。

本書は保険薬局ごとに複数を所蔵し、薬剤師や販売員の座右の書とすべき図書である。

(株) 八王子薬剤センター 奥山 清

文：南江堂提供

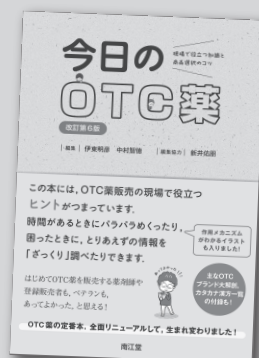
今日のOTC薬 (改訂第6版)

現場で役立つ知識と商品選択のコツ

編集 伊東明彦／中村智徳

編集協力 新井佑朋

■ A5判・696頁 2024.8 ISBN978-4-524-20449-6 定価4,620円(本体4,200円+税10%)



現場でざっくり もっと詳しく

2つのパートに分かれていて
必要な情報が探しやすい！

試し読みはこちら

<https://nankodo.tameshiyo.me/9784524204496>